

事例紹介



草地難防除雑草駆除対策の実施による 効果について

- H28 湧別地区 -



J A ゆうべつ町の概要

農業総生産額 9 6 億円 うち生乳 6 6 億円

生乳生産者 8 4 戸

生乳生産量 R 元年受託乳量 : 6 9 , 8 9 8 t

草地面積 2 , 7 2 3 h a

草地更新目標 1 0 0 h a / 年

JA ゆうべつ町の植生改善の取り組み

草地難防除雑草駆除対策の実施の推移

実施年	事業名	面積	備考
平成27年	H26 草地難防除雑草駆除対策事業	63.66 h a	
平成28年	H27 草地難防除雑草駆除等緊急対策事業(継続地区)	66.66 h a	
平成29年	H28 飼料生産基盤利活用促進緊急対策事業	57.74 h a	
平成30年	H29 飼料生産基盤利活用促進緊急対策事業	82.17 h a	
平成31年	H30 飼料生産基盤利活用促進緊急対策事業	53.43 h a	
令和2年	R1 公共牧場活用和子牛等増産対策事業	59.99 h a	
合 計		383.65 h a	

草地難防除雑草駆除対策の普及啓発活動

ア 草地更新に関する打合せの実施

各地区年1回

イ 展示看板の設置

酪農経営の概況

- 事例紹介 A牧場 -

乳用牛飼養頭数	115頭		
	経産牛	64頭	(うち搾乳牛 57頭)
	育成牛	51頭	
草地面積	24.46ha	デントコーン	11.10ha
家族労働力	3人		
雇用労働力	0人		
生乳出荷量	672t		

湧別町農業協同組合
 【地区名：H28湧別（北海道紋別郡湧別町）・参加者名：A牧場】

I 植生割合

区分	植生の推移 (%)			
	イネ科牧草	マメ科牧草	雑草	裸地
転換前 H29.5	55	5	35	5
転換後 H31.5	90	10	0	0

← <難防除雑草>
 シバムギ、ギシギシ 等

II 転換前後植生

単収 84%増

転換前

牧草収量：2,500kg/10a



転換後

牧草収量：4,600kg/10a



Ⅲ 作業状況

事業実施面積：5.97 ha
 工法：除草剤の組合せによる完全更新

○ 投入資材 (10a当たり)

種子	TY (キリタツ) 2.0kg、RC (ナツユウ) 0.2kg、WC (ソーニャ) 0.1kg 計 2.3kg
----	---

土壌改良材	ホクトウライム 1,000kg
-------	-----------------

肥料	BB055 40kg、ダブリン 39kg
----	----------------------

除草剤	1回目 ラウンドアップ 200ml (耕起前)	2回目 ラウンドアップ 200ml (播種前)
-----	-------------------------	-------------------------

○ 作業スケジュール

6月			7月			8月			9月		
上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
	一番草刈取		前植 生処 理		耕起・土 改材	砕 土・ 整 地・ 鎮圧	播種 前処 理	施肥 ・ 播種			

Ⅳ 普及の取組状況

○ H 29. 10 : 事業実施ほ場展示のための看板設置



草地難防除雑草駆除対策の実施による効果

H28湧別地区

除草剤の複数回散布により、雑草の混入割合が大きく低減し、単位面積当たりの牧草収量が増加

	牧草	雑草	裸地	単収(10a)
転換前 H29.5	60%	37%	3%	2,591kg(100)
転換後 H31.5	92%	8%	0%	4,225kg(163)

牧草の植生割合が高まることで栄養価の高い牧草を給与することが可能となり、地区内個体乳量の増加に寄与

H30年	1444頭		
地区内個体乳量	10,017 kg	10,502 kg	